

6年の理科では、現在「大地のつくりと変化」について学んでいます。そこでは、「地層には化石が入っていることがあり、化石を見ると当時の様子や環境が分かることがある」ということを学習しました。

今回は学習のまとめとして、実際に化石の発掘を行いました。もちろん、今回、実際に現場に行って発掘するということではできないので、実際に化石が含まれている地層からとった石を一人一ついただき、それを使って体験をしていきます。

金槌とたがねを使い、丁寧に石を割っていきました。石の層に向かって、平行にたがねを当てないと全て崩れて壊れてしまうため、慎重な作業が必要です。いつも以上に、神経を集中させている子供達でしたが、実際の化石を見つけると大興奮。葉っぱの化石がいくつも見つかかり、中には、甲虫の化石を見つけた子もいました！多くの児童が、自分の石から化石を見つけることができ、とても喜んでいました。



今回の学習は、普段見ることがほとんどない化石を自分の手で見つける貴重な体験ができました。化石発掘を通して、理科への興味、関心を広げてくれると嬉しいです。